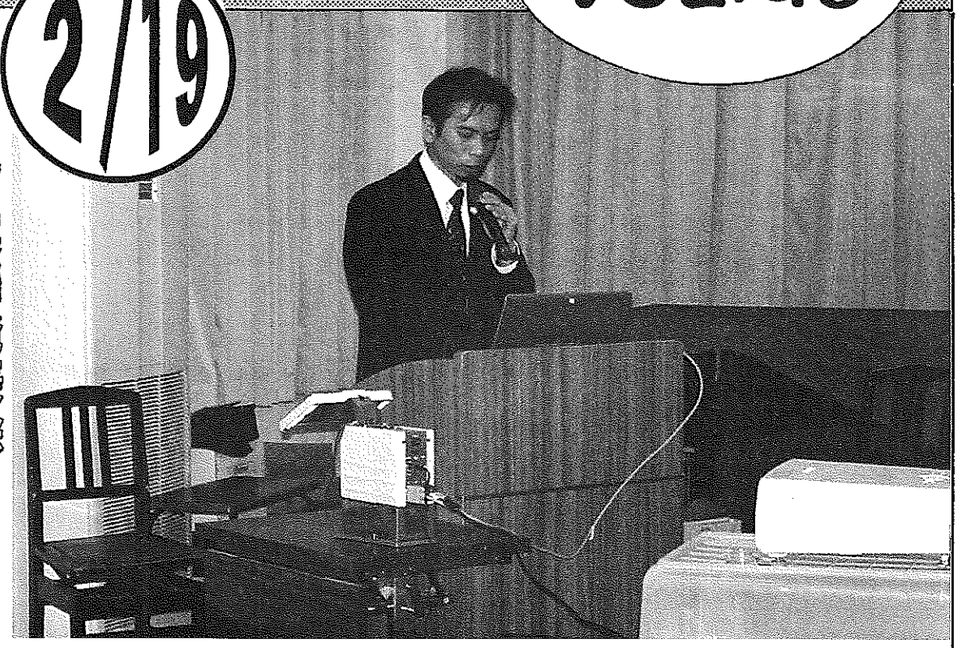
れもんタイムズ

地域限定版 VOL.45



2/19 社会資源としてのれもん会社 湘南実践発表会2009併願

そのもう一つの役割とは

湘南学園にある児童養護施設、保育園、知的障害者授産施設の3施設が、日々の実践を通して課題や成果を発表する「湘南実践発表会2009」が、先月19日に開催されました。れもん会社では、「社会資源としてのれもん会社～もう一つの役割～」として、発表を行いました。

ご存じのとおり、れもん会社には知的障害のある方が通って来られ仕事をされています。お客さんから評価される商品をつくり、障害のある人のお給料を少しでも上げていくこと、それがれもん会社の本来の役割です。

では「もう一つの役割」とは何か…。それは、障害がなくても、れもん会社のような場所が必要という人に対しては、常に会資源としてどういった役割を果たしていくべきなのか」は、大きなテーマとして、今後共、検討していきたいと思います。

オープンであるということです。

例えば、何らかのきっかけで不登校になり、家に引きこもりがちな子どもたちを、ボランティアとして受け入れるということです。家を出ることにおっくうとなった彼・彼女らに、通える場所を提供することで、個々のペースながらも、それぞれ子ども自身が、生きることを見つめ直すきっかけにもなっているようです。また、障害のある人との出会いを通して、「他人を思いやるやさしさ」などに気づく機会ともなっているようです。

今回、この「もう一つの役割」については、準備不足もあり、内容については、事例報告的に留まった発表となりました。しかし、「れもん会社が地域の社

この広報誌は、湘南学園・れもん会社の発行です。

れもん製品誌 上SHOP

れもん発 SINCE 1999

ドキュメンタリープレゼンターンプレゼンに新展開

県内の障害者事業所の授産振興に…と、毎年助成活動を行っている（財）ダイトロン福祉財団から、勉強会、研修会等のプレゼンテーション用機材 ドキュメンタリープレゼンター一式を年明けに寄贈いただきました。

1面に掲載の「湘南実践発表会2009」では、お披露目に…と、早速使用したところ、「資料が見やすい」と好評でした。

この機材は、データ化されてないアナログの資料（※紙や実物等）も、直接スクリーンに投影できるすぐれものです。

これまでは、パワーポイント等で作成したデータ、つまり、物や風景なら、デジカメで実物を撮り、それをパソコンに取り込み写真化するという手順が必要でしたが、このプレゼンターがあれば実物を直接映しだすことも容易にできます。今後、れもん会社の商品のプレゼンテーションなど、これからも様々な場面で活用ができそうです。

ボランティアさん招き お鍋の会開催

年度末の法人行事として、普段お世話になっているボランティアの皆さんをお招きし開催してきた「感謝のつどい」ですが、今年度は、「より身近なところで感謝の気持ちを伝えたい…」と、施設ごとに開催することにしました。れもん会社では「なべパーティ」を企画。先月11日、18名のボランティアに出席いただき、スタッフ、社員さん（利用者）のホストの下、共になべを囲む楽しい時間となりました。そして最後は、社員さんひとりひとりからボランティアに、感謝の言葉と花束を贈りました。普段お世話になっているボランティアの皆さま、お忙しい中出席いただきありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

BOX ing シリーズ「かたべジ」

★★★